



# KASAMA CITY

笠間から始まる、  
働き方ガイド。



# 笠間市 お仕事 図鑑

# WORKS



# PICTURE BOOK 2018

## 笠間市 お仕事 図鑑

企画発行

笠間市・笠間市がんばる企業応援連絡会  
〒309-1792 茨城県笠間市中央三丁目2番1号  
TEL : 0296-77-1101 FAX : 0296-77-1324

<http://www.city.kasama.lg.jp/>

## もくじ

- 03 笠間市内マップ
- 05 かさまで働くインタビュー
- 07 かさまの企業紹介
  - 08 イチカワ株式会社  
岩間工場
  - 09 株式会社オーリス  
茨城砕石工場
  - 10 株式会社カイノス  
笠間事業所
  - 11 キヤノンモールド株式会社
  - 12 サンエツ工業株式会社  
茨城工場
  - 13 ジャパンテック株式会社  
東日本PETボトルMRセンター
  - 14 株式会社潤工社  
笠間オペレイションズセンター
- 21 地元がイチバン！

# 笠間市 お仕事 図鑑

- 15 大化工業株式会社  
関東工場
- 16 有限会社ナガタフーズ
- 17 日新シャーリング株式会社  
茨城工場
- 18 不二製油株式会社  
関東工場
- 19 ベスパック株式会社  
関東工場
- 20 ミサワ医科工業株式会社  
友部旭台工場



歴史と文化、  
そして自然豊かな町、  
かさま。

都心から車で約90分、  
古くから笠間城の城下町として、  
また日本三大稲荷に数えられる  
笠間稲荷神社の門前町として栄えてきた  
笠間市。

茨城県の中央に位置し、人口約7万6千人、  
面積240・4㎡と小さな町。

笠間焼に代表される伝統工芸や  
特産品である栗など  
観光地としても知られています。



## 笠間ってこんなところ



### 食べ物

栗をはじめ、ご当地グルメや  
風土が生んだ農産品がたくさん



### 芸術

“芸術のまち笠間”で  
出会う伝統工芸とスポット



### 歴史

古くから人々に親しまれる  
笠間の歴史



### 催し物

伝統行事や楽しいお祭り  
一年中イベントが盛りだくさん



旅行も  
しやすい♪

茨城空港までのアクセスも良いので、国内旅行も、海外旅行も身近に。

### 茨城空港運航便

- 国内線 ● 札幌 ● 神戸 ● 福岡 ● 那覇
- 国際線 ● 上海 ● 台北 (H30.3.1現在)

空路から、陸路から  
アクセスしやすく便利です!



### 笠間 から 茨城空港 まで

#### バス + 電車

水戸駅経由  
友部駅 -- 常磐線 --> 水戸駅 -- 連絡バス --> 茨城空港 約1時間

羽鳥駅経由  
友部駅 -- 常磐線 --> 羽鳥駅 -- 連絡バス --> 茨城空港 約1時間

#### 車

北関東自動車道 友部ICから 約30分

### 笠間 から 東京 まで

#### 高速バス

関東やきものライナー  
平日は1日5便、土日祝は1日6便運行  
笠間市内から秋葉原 約1時間50分

- 笠間市内の停留所 ● 笠間ショッピングセンター ● 笠間稲荷神社入口 ● 笠間駅前 ● やきもの通り ● 笠間手越

#### 電車

特急「ときわ」号  
友部 ←→ 上野・東京・品川

品川まで	約1時間30分
東京まで	約1時間10分
上野まで	約1時間

#### 車

北関東自動車道・常磐自動車道  
友部ICから東京 約1時間30分

都心への  
通勤可能!



友部駅は特急も停車するので、日々の生活で都心への往来も可能です。

**株式会社カインス 笠間事業所** P.10  
業種: 臨床検査薬の開発・製造、輸血検査用機器・試薬の輸入販売  
製品名: 臨床検査薬、輸血検査機器・試薬 etc.

**大化工業株式会社 関東工場** P.15  
業種: フィルム製品製造・販売  
製品名: 梱包用ストレッチフィルム・食品用包装フィルム

**株式会社オーリス 茨城砕石工場** P.09  
業種: 砕石の製造  
製品名: コンクリート用砕石・砕砂、道路用砕石

**ベスパック株式会社 関東工場** P.19  
業種: プラスチック容器の製造  
製品名: 食品用パッケージ

**株式会社潤工社 笠間オペレイションズセンター** P.14  
業種: ハイパーポリマー応用製品の製造販売  
製品名: 特殊電線、特殊ケーブル・ホース



## 笠間市内マップ

人口 75,455人 (H30.3.1現在)  
面積 240.4km<sup>2</sup>

- かさま周遊バス停留所
- かさま周遊バスルート



## VOICE 3 Ryusei Doushita

堂下 竜星

不二製油株式会社 関東工場  
2016年入社  
三重県名張市出身  
22歳



高専で電気を専門に学んでいましたが、その関係の仕事ではなく、食に関わる仕事がしたいと思ったのが3年の夏頃。はじめは大阪勤務希望で入社しました。しかし笠間での勤務が決まり、地元を離れる寂しさの半面、私は会社に期待されて

いるのかもしれないと前向きな気持ちもありました。仕事に携わるようになって改めてすごいと思ったのは商品展開の幅広さと、国内だけでなく海外にも商品を提供しているところです。私はチョコレートを製造する仕事をしていますが、

思い通りに仕事が進められた時にはやりがいを感じます。また逆に反省することもあるので、私はこの仕事が好きなんだと思います。どんな企業でも頑張っているし、自分も大変な時はありますが、日々楽しく仕事ができたと思っています。

## VOICE 1 Kai Kuwahara

桑原 海

株式会社オーリス 茨城砕石工場  
2017年入社  
水戸市出身  
19歳



私は机に向かってするような仕事よりも、外に出て身体を動かすような仕事の方が合っていると思っていたのと、何より重機に乗りたい憧れがあったので、この会社での仕事は自分に向いていると感じています。砕石業界ならではの46トンのダ

ンプカーに乗って原石を運搬する仕事をしていますが、初めて乗ったときはその高さからの眺めに驚きました。大きいのに意外と小回りがきくところも面白いと思いました。従業員は年配の人が多くて、はじめはやっていけるか不安でしたが、

面白い人ばかりで、毎日楽しく出社しています。私はまだ働き始めて短いので、1人前に仕事をこなすことが第一優先ですが、これから経験するであろう会社全体の行事やレクリエーション、社員旅行を楽しみにしています。

# かさまで働く INTERVIEW

## VOICE 4 Masaki Hanawa

埜 真輝

ベスパック株式会社 関東工場  
2017年入社  
笠間市出身  
19歳



私は将来ものづくりに関わる仕事に就きたいという思いがあり、高校の先生に進路を相談したときに勧められたのがこの会社でした。まだ入社して1年目ですが、ものづくりの技術を学べるところにやりがいを感じています。イメージして

いたよりも、自分と年の変わらない若い先輩たちが多く、アドバイスが聞きやすいところがよかったです。また、工場内のクリーンルームはとても清潔な空間なので、毎日気持ちよく仕事に取り掛かれるし、意欲も上がります。工

場勤務でも基本的に土日が休みなので、プライベートも充実しています。会社の先輩たちとご飯を食べに行くこともあります。笠間市は自然豊かで地域おこしも盛ん。何より自分が慣れ親しんだ笠間で働くことができ、満足しています。

## VOICE 2 Kouta Imura

飯村 紘大

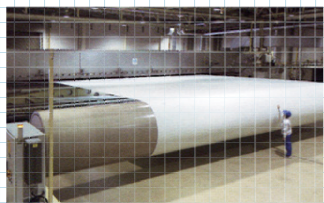
日新シャーリング株式会社 茨城工場  
2016年入社  
笠間市出身  
20歳



私は就活当初から工場で働きたいと考えていました。企業理念にある「地図・歴史に残る仕事をしている誇りを持つ」というところに感銘を受けて、自分もそのような仕事に携わりたいと思い、入社を決めました。業務は鉄板の加工や熔断を担当し

ているのですが、入社当初は失敗ばかりでも、やさしい先輩方に支えられたことや、会社の雰囲気も良いので、仕事のモチベーション向上につながっています。夏場は現場が40度を越える環境だったり、夜勤もあるので大変に感じることもありますが、

手当がしっかりしているもので、ずっとこの会社で働きたいと思っています。体調を崩さないように、夜勤前には栄養ドリンクを飲むこともあります。休みの日は趣味のバス釣りでリフレッシュして、メリハリのある生活を心がけています。



製造業（抄紙用具）

イチカワ株式会社  
岩間工場

製紙業界において  
必要不可欠な  
抄紙プレスパートの  
スペシャリスト。

▶▶ Data

所在：茨城県笠間市安居2600-11  
TEL：0299-37-6211 FAX：0299-37-6200  
代表者：代表取締役社長 牛尾 雅孝  
資本金：35.9億円  
従業員数：全社540名・市内事業所258名  
採用窓口：人事  
URL：http://www.ik-felt.co.jp



かさまの

# 企業紹介

・ CORPORATE INFORMATION ・

特産品を生かし成長する企業から

業界のスペシャリスト、宇宙開発まで

幅広い笠間の魅力あふれる「お仕事」をご紹介します。

**私** たちの生活の中で最も身近にある「紙」。1枚の紙を作るのに、実は高度な技術が組み合わさって作られていることをみなさんは知っていましたか？その「紙」を製造する上で、国内だけでなく海外の製紙会社においても重要な役割を果たしているのがイチカワ株式会社です。

1949年の創業以来、一貫して紙を製造する為に必要な「抄紙用具」といわれる「製紙用フェルト」「製紙用ベルト」の開発・製造・販売を全て自社で行うことで、高度な技術を持った国内唯一の専門企業へと成長してきました。現在では世界中の製紙会社に対して製品を提供している、紙を扱う様々な工業分野において必要不可欠な存在になっています。

事業の中核を成すのは「製紙用フェルト」「シュープレス用ベルト」、そして「トランスファー用ベルト」。これらの製品は、紙の製造工程において水分を含んだ紙を搾るために使われていて、品質と生産性を左右する重要な役割を担っています。創業から半世紀にわたり培ってきた技術は、世界的に高い評価を受け、特に「シュープレス用ベルト」については顧客ニーズに100%対応するため、更なる品質向上と新製品の開発を含め、全社を挙げて取り組んでいます。

得意先で製造する紙は印刷用紙、ティッシュペーパー、段ボール等、様々であり、それぞれに求められる用具の性能もまた様々とのこと。そ

の為、製品は顧客の要望を細かく聞いて1反1反オーダーメイド。その製品が使用され、顧客の満足していくパフォーマンスを発揮できた時に、この仕事のやりがいを実感するといえます。

また、働く環境の中で大切にしているのが社員間のコミュニケーション。社内では工場ゴルフコンペを年3回、社員の家族も一緒に参加する全社を挙げての「秋祭り」を2年ごとに開催。立食パーティーや事業所ごとに企画したイベントなどで大変盛り上がるそうで、こうした活動が社員同士の仲の良さにつながっているのかもしれない。

国内だけでなく海外でも高い評価を受ける同社。根底にある高い技術と強い信念や仲間意識を生む環境が、今後も製紙業界を支える「抄紙プレスパートの総合ソリューションカンパニー」として、ニーズに応える高機能製品を提供していくことでしよう。

こんな人材を求めます！

当社では、年齢に関係なく責任ある仕事を任せられる場面が多々あります。まずは自ら考え、行動できること、それに加えて他の人と助け合いながら意欲・やる気をもって問題を解決していける人を求めています。



業務室長  
屋代さん



**製造業**  
(臨床検査薬、輸血検査用機器・試薬 etc.)

**株式会社カインス**  
笠間事業所

**臨床検査薬のパイオニア**  
少数精鋭で独創的な  
製品の研究開発。

▶▶ Data

所在：茨城県笠間市稲田3-5  
TEL：0296-74-4811 FAX：0296-74-4871  
代表者：代表取締役社長 上地 史朗  
資本金：8億3141万3千円  
従業員数：全社158名・市内事業所64名  
採用窓口：総務部  
URL：http://www.kainos.co.jp



**私** たちが病院や健康診断で血液検査や尿検査をする際、その数値を測定するために使われる試薬。これを体外診断用医薬品（臨床検査薬）と言い、私たちの健康を守る上で大切な役割を果たしています。この臨床検査薬の製造・販売をしているのが、株式会社カインスです。臨床検査薬は採取した血液や尿を細かく分析して数値化し、医師へ提供することで、病気の診断や治療方法を決定づける診断のために役立ち、病気を予防するためにも大きな力を発揮しています。

創業は1975年。同年に酵素法によるリン脂質測定試薬及びコリンエステラーゼ測定試薬（肝胆道疾患の診断に使う）を世界に先駆けて開発・販売。それまでは化学反応を何度も繰り返す方法で検査を行っていたため、一つの検体を検査するのに半日から一日かかっていました。しかし、酵素法を開発したことにより、検査時間が30分程度にまで短縮。その後、同時に多数の検体を測定可能にした自動分析装置の普及と並行して、試薬も広く浸透していき、5年前からは輸血事業へも参入し、輸血の際に必要な血液型や抗体の情報を探る検査機器と、専用試薬の輸入販売を行い、市場の実績を伸ばしています。

研究開発型企業として他社にはない技術力が同社の強み。流通先は国内中心ですが、世界に一つしかない

**こんな人材を求めます！**

一般的には目立ちにくいニッチな業界の仕事なので、好奇心が旺盛で、探求心がある人。また、これまでの経験に頼らず、常識だけにとらわれない柔軟さを持ち、あらゆる変化に対応できる人を求めています。

生産本部 本部長  
取締役 山本さん



**天** 然の岩石を破砕機などで人工的に砕いて作る骨材。道路のアスファルトやコンクリートを作る時に大切な、まさに骨といえるこの土木・建築用資材を製造しているのが、株式会社オーリスです。

1931年の創業当初は、砂利採取業によって河川から採取される川砂利が使用されていましたが、1969年に茨城砕石工場を開設後は砕石業が急速に発展し、使用されるようになりまし。主な需要先は東京の他、北関東エリアの道路会社、生コン会社、アスファルト会社で、主にインフラ事業の原材料として使われ、日本屈指の国際空港である成田空港の滑走路や世界選手権などの開催地となっているツインリンク茂木のサーキットコースにも同社の砕石が使用されています。

従業員は重機班とプラント班に分かれ、重機のオペレーター業務と、岩石を破砕・選別して品質を管理する業務に携わっています。徹底した掃除の実施や、仕事に対する取り組みなど大変真面目な社風。社員自身で仕事場の設備を溶接して改造したり、作業スペースを広くしたりして、安全に効率よく仕事が進められるようメンテナンスすることもあるのだとか。また、社内で安全大会や安全会議を開き、安全面の向上に努めています。

さらに、従業員の教育制度が充実していて、業務に必要な資格の取得を会社がバックアップしてくれるの

**こんな人材を求めます！**

社員には専門的に一つのことをやることよりも、総合的に色々なことにチャレンジしてもらっています。なので、幅広い視点を持って砕石業の仕事が好いてくれる人を求めています。興味をもってくださる人にはしっかり指導します。

総務課  
三瓶さん



で、仕事をしながらスキルアップが可能。また、製造工場ですが夜勤はないので、生活リズムが崩れにくく、規則的な生活を送ることが出来ます。土木系の仕事でありながら、他社と比べると現場が一定で変わることもなく、勤務先が動くこともありません。しかも需要がなくなる不安定な業界なので、長く働けることも魅力です。

自然と大きく関わる事業を展開するオーリス。砕石場は私有地と国有地に分かれており、石の採掘を終えたところには、毎年春に松や杉などを植栽し、積極的な緑化にも努めています。地球環境とともに歩む砕石をテーマとし、早期緑化を実現して周辺環境へ配慮する思いやりのある企業です。

砕石業は地元産業であり、社会生活の基盤を支えるために必要な事業。同社では今後も自然に感謝し、地元貢献に役立つ会社づくりを目指しています。

**製造業（砕石）**

**株式会社オーリス**  
茨城砕石工場

**自然を思いやりつつ**  
暮らしの基盤を支える  
トップクラスの砕石業。



▶▶ Data

所在：茨城県笠間市箱田3929-3  
TEL：0296-72-7212 FAX：0296-72-5131  
代表者：代表取締役社長 青木 栄久  
資本金：4,000万円  
従業員数：全社103名・市内工場17名  
採用窓口：人事  
URL：http://www.ores.co.jp



ニクな製品づくりに努め、品質保証の国際規格であるISO認証を取得し、徹底した製造管理・品質管理の下、高品質で有効性と安全性に優れた製品を医療現場に届けてきました。

また、工場内で働く社員・パートに至るまで、気づいたことはどんなことでも意見が出せる提案制度を取り入れています。研修プログラムも充実しており、部署別・キャリア別に教育研修を実施。さらに、笠間事業所の社員が年に一度東京本社へ赴き、全社を挙げて行われる全体会議では、研修後にパーティーが開かれるなど、社員にとってもお楽しみイベントとなっているようです。

医療機関と深く関わり、成長を遂げてきた同社。これからも独創的な製品の研究開発に尽力するとともに、少数精鋭で一人一人が誇りをもって仕事に携わることが大切にし、医療の発展に貢献出来る会社づくりを目指しています。



製造業（工業用プラスチック製品）

サンエツ工業株式会社  
茨城工場

プラスチック製品の  
設計から量産までを  
一貫した生産体制。

▶▶ Data

所在：茨城県笠間市押辺2109-11  
TEL：0299-45-7496 FAX：0299-45-7542  
代表者：代表取締役社長 田中 三郎  
資本金：1,000万円  
従業員数：90名  
採用窓口：管理部  
URL：http://www.sanetsu-kogyo.com



「モノづくり」は、日本が世界に誇る技術。身近にある電化製品やペットボトル、これらを作る基になるのが「金型」であり、まさに生産の原点とされています。この金型を「メイドインジャパン」の高い技術で世界中に供給し、業界の先頭に立ち続けているのがキヤノンモールド株式会社です。

1969年にイガリ金型製作所として創業し、専業メーカーとして「モノづくり」の原点である精度の高い金型の設計・製作を追求してきました。その技術を認められ、2004年3月、M&Aによりキヤノングループの1社となりました。特に自動車・電気製品・カメラ・事務機器・食品容器・医療機器などの分野では、高精度・高耐久・高生産が必要とされていることから、最先端の設備を積極導入し、顧客の要望に合わせる新しい製品づくりを世界に向けて発信しています。茨城県稲敷郡にある阿見事業所では先端技術を高める為、通常の金型製造ではなく、10年先を見据えた技術開発を行っています。

現在の社員数は500名を超え、国内金型業界で最も大きい規模です。生産効率を高める為、最新の設備を積極的に導入し、金型を製造しています。平均年齢が40代という金型業界において、35歳と非常に若いのもこの会社の特徴の一つです。

また、社員一人一人の風通しを良くすることでお互いの成長を助け、安心して働ける環境が整っているのもこの会社の魅力です。中でもプロフェッショナルを育てていく人材育成プログラムは社員のキャリアアップに大きく役立っており、技術はもちろん、モノづくりの「心」を育ててくれます。

近年、様々な分野において海外企業に遅れをとっているという日本。金型も途上国の追従を受け大変な思いをしている金型メーカーもありますが、ものづくりにおいて金型は必要不可欠であり、逆にチャンスと捉えていると言えます。常に国内外に目を向けると同時に、最先端技術、人材の育成を続け、メイドインジャパンを掲げ、最高の金型を国内企業へ届ける。世界のものづくりを支える事が我々の使命であり喜びだという同社には、今にも増したモノづくりへの強いこだわりと高い技術力を備えた10年後の未来が見えているのかもしれない。

こんな人材を求めます！

「創造力を磨きたい」、「夢を持って新たなものづくりにチャレンジしたい」。今までの常識を覆すような強いチャレンジ精神を持ち合わせ、リーダーシップをとれるような人を求めています。

専務取締役  
田中さん



液で病態をさぐる。生化学分析装置は現代医療に欠かせない臨床検査データを分析する医療機器。精密機器の部品になるプラスチックには、高い精度が求められる。このプラスチック製品の部品加工を行っているのがサンエツ工業株式会社です。

通常ものづくりに関する設計・機械加工・量産には、各工程の専門業者に依頼するのが一般的ですが、同社は設計・試作・量産・組立までの製造プロセスを一貫して受注できるところが強み。開発品のオーダーを受け、図面が出来上がると、機械加工でプラスチックを削り、試作品を作ります。その後、加熱したプラスチックを金型に押し込む方法（射出成形）で量産していきます。この機械加工と射出成形に加えて注型作業を含めた組立まで一貫して一社が担っていることで、顧客は手離れの良い仕事ができることとなります。

プラスチックには温度で変形してしまう特性がありますが、同社が製造する部品は要求精度が高く、寸法の正確性は100分の5ミリ以内の要求もあり、24時間空調で温度管理することで品質を保持。顧客目線を第一に、測定器具を揃え要求項目の検査を行い、不具合品流出を防いだり、金型を丁寧に扱うなど徹底した品質管理を行っています。

主な取引先は医療機器メーカーをメインに、照明機器、測定機器メーカーなど。2016年には照明機器メーカーより依頼で、設計開発から量産生産まで手掛けた横浜スタジアムの照明機器が第34回日本照明賞を受賞。そのほか、同社が携わった精密機器は世界中で使われており、精密なものづくりに関する以上、社員教育では勤勉や挨拶、清掃を徹底し、納期と品質を守り、顧客が安心してできるような会社づくりを努めています。

社員は20代から60代まで幅広く、男女比もほぼ同数とのこと。その為社内ソフトボール大会やゴルフコンペ、レクリエーションを開催し、ベテラン社員と若手社員がフランクに関わる機会を設けて、社内コミュニケーションの円滑化に繋がっています。

ものづくり企業は夢づくり企業であること。夢を作り叶えるためには創造力が必要だと言います。AI化が進む昨今、ものづくり総合受託メーカーを目指す同社では、生産設備や技術の向上とともに、若手の採用を活発化し、創造力のある人材づくりに力を入れています。

くすることでお互いの成長を助け、安心して働ける環境が整っているのもこの会社の魅力です。中でもプロフェッショナルを育てていく人材育成プログラムは社員のキャリアアップに大きく役立っており、技術はもちろん、モノづくりの「心」を育ててくれます。

近年、様々な分野において海外企業に遅れをとっているという日本。金型も途上国の追従を受け大変な思いをしている金型メーカーもありますが、ものづくりにおいて金型は必要不可欠であり、逆にチャンスと捉えていると言えます。常に国内外に目を向けると同時に、最先端技術、人材の育成を続け、メイドインジャパンを掲げ、最高の金型を国内企業へ届ける。世界のものづくりを支える事が我々の使命であり喜びだという同社には、今にも増したモノづくりへの強いこだわりと高い技術力を備えた10年後の未来が見えているのかもしれない。

こんな人材を求めます！

一つの目標に向かって進む事ができ、協調性と常に向上心・探求心を持った方を求めています。男女関係なく「本人のやりたい」という気持ちを大切にしたいと思っています。是非、一緒に世界に誇る「メイドインジャパン」を作り上げていきましょう。

友常社長



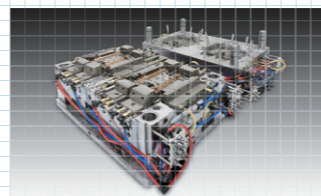
製造業（金型）

キヤノンモールド株式会社

「ジャパंकオリティー」を  
世界に向けて。  
金型製造のパイオニア。

▶▶ Data

所在：茨城県笠間市鯉淵6241-6  
TEL：0296-77-8171 FAX：0296-77-8359  
代表者：代表取締役社長 友常 洋一  
資本金：3,200万円  
従業員数：全社502名・市内事業所268名  
採用窓口：人事課  
URL：http://www.canon-mold.co.jp





製造業（ポリマー製品）

株式会社潤工社  
笠間オペレーションズセンター

比類ない価値を世界へ。  
高品質のポリマー製品を  
通して社会に貢献する。

▶▶ Data

所在：茨城県笠間市福田961-20  
TEL：0296-70-2000 FAX：0296-70-2035  
資本金：2億735万円  
従業員数：全社431名・市内事業所186名  
採用窓口：CAS GAF-K  
URL：http://junkosha.co.jp



**映** 画にもなった人工衛星「はやぶさ」、世界一速い処理能力を持つスーパーコンピュータ「京」。名前を聞いたことはあるものの、内部にどのような部品が使われているかを知る人は少ないかもしれない。こうした海洋・宇宙分野、情報・通信分野をはじめ、健康医療や精密機械装置、環境エネルギーなどの各分野の最先端に製品を提供しているのが株式会社潤工社です。

同社は1954年の創業当初から、当時の日本においてハイテク素材とされていた「ポリマー」の独自加工に取り組みました。極めて高機能でありながら加工難度が高く、高価でもあった「ふっ素ポリマー」の実用化に成功し、高性能ケーブルや特殊配管チューブなどの製品を通して産業社会の発展に貢献してきました。

顧客要求を理解し、それに応える新製品を生み出していく中で、常に世界基準を念頭に置き、特殊な電線・ケーブル・チューブを製造してきた同社。現在では、「ふっ素ポリマー」をはじめとした特に優れた性能を持つハイパーポリマー製品を多く開発しています。こうした世界に向けた技術開発や環境が企業価値となっており、社員のモチベーション向上にも繋がっています。

また、独自の文化としてすべてのスタッフが互いに「○○さん」と名前前で呼び合うなど、フラットな関係で仕事をしているのも魅力の一つで

**こんな人材を求めます！**

明るく朗らかな性格で何事にも前向きな方が一番です。今後さらなるグローバル化を進めていく中で、異文化に適應できる人材を求めていることは確かですが、人間的な部分の基本として礼儀作法を知り、コミュニケーションがしっかりできる人材を求めています。

人事総務部門  
採用担当さん

す。公平な環境を整えることで、自主責任の精神とチームワークが強化され、スタッフ各個がひとりの人間として働く意義や生きがいを見つけて、個人の能力を高めていると言えます。

2000年、今後の開発拠点として笠間市に新工場を建設。自然災害から働くスタッフを守り、顧客への供給と事業の継続責任を果たすことを熟慮した結果、地盤が強く交通網が整備された立地の良さからこの場所を選んだとのこと。

ビジネス環境が目まぐるしく変化する中、今後は海外企業との連携を深め、自らが先端企業へアプローチし、スピードに対応していくことが重要と考えています。安心・安全な職場環境と公平・公正な組織運営、環境・資源に配慮した活動を念頭に、広く国際社会から信頼され、求められる「質の一流のグローバル企業」になることを目指し続ける同社に注目です。

私

私たちの生活に身近なPETボトル。年間の廃棄量は60万トンにのぼります。近年は分別が推奨され、新たな製品へ再生利用されるなど、環境への取り組みも「回収↓廃棄」という一方方向から「回収↓再生原料化↓高度再生利用」という水平サイクルによる国内循環という形に変化しています。国内再生樹脂製造・販売最大手の協栄産業株式会社のグループ会社であるジャパンテック株式会社は、再生原料となる高品質な再生ペットフレックの製造を主な事業とする会社です。

再利用において、「社会と自然をつなぐ」を目標に掲げる同社は、容器包装リサイクル法に基づいた独自の技術と最新鋭の設備を備え、限りある資源を少しでも多く未来へ届けたいという使命とし、日々、研究と開発に取り組んでいます。特に「ボトルtoボトル」と呼ばれる、食品用の使用済みPETボトルを原料化し、新たな食品用PETボトルに再利用するなど製品を原料として再生利用する「マテリアルリサイクル」においては日本で唯一の技術です。

これまで各市町村で回収されるもの以外の「事業系」と呼ばれるPETボトルは、その大半が中国などの海外へ送られていました。そこで再生樹脂原料の調達から、製造、管理、販売、配送といった一連の流れをつくり国内循環することができるとともに、新たな

**こんな人材を求めます！**

知識と技術は教えられても「やる気」と「元気」は個人の持つ大切な能力との考えから、人柄を重要視しています。現在も若く元気な社員が多く在籍しており、とても将来が楽しみです。今後も大きく発展していく弊社で元気に活躍していただける方をお待ちしています。

管理課  
畑中さん

途開発、資源価値向上に向けた取り組みを行っていくことを目標として、2016年7月、交通の利便性や東北・北関東の既存再生事業主と協力していきける事業展開を考え、笠間市に「東日本PETボトルMRセンター」を新たに建設しました。

また、社員一人一人の意識向上につながる取り組みにも積極的。笠間市を含む全4つの事業所ごとに、全社員を挙げての新年会・社員旅行・野球部をはじめとしたクラブ活動や湘南国際マラソンでのボランティア活動などに積極的に参加することで、コミュニケーションが円滑になり働きやすい職場環境になっています。

各メディアにも取り上げられる機会が増え、最近では同社の取り組みが中学校の授業の一環として行われるなど、環境や時代の変化と共に大きく注目される再生事業。自然と社会をつなぎ、再生資源の新たな可能性を追い求めてみませんか？

製造業（プラスチック製品製造）

ジャパンテック株式会社  
東日本PETボトルMRセンター

再生資源の  
国内循環を目指し、  
社会と自然をつなぐ企業。



▶▶ Data

所在：茨城県笠間市長免路1001  
TEL：0296-71-7988 FAX：0296-78-3451  
代表者：代表取締役 古澤 栄一  
資本金：5,000万円  
従業員数：全社50名・市内事業所11名  
採用窓口：総務部総務課  
URL：http://www.jtech-u.co.jp







製造業（食品）

有限会社ナガタフーズ

お客様からの「美味しい」の一言が、私たちの喜びです。

▶▶ Data

所在：茨城県笠間市福島672  
 TEL：0299-45-4542 FAX：0299-45-5715  
 代表者：代表 永田 良夫  
 資本金：500万円  
 従業員数：50名（パート含む）  
 採用窓口：採用係  
 URL：http://nagatafoods.com



「お客様の声が直接聞ける」こと。商品の問い合わせ一つにも感謝の気持ちを忘れず、「美味しい」と言ってもらえることが働く人たちの励みとなり、仕事のやりがいに繋がっています。また、笠間市には様々な農作物を作ることができる豊かな自然と土

この仕事の魅力はなんといっても「お客様の声」が直接聞けること。商品の問い合わせ一つにも感謝の気持ちを忘れず、「美味しい」と言ってもらえることが働く人たちの励みとなり、仕事のやりがいに繋がっています。また、笠間市には様々な農作物を作ることができる豊かな自然と土

大 根をまるごと使用したドレッシング「大根百笑」と、さつまいもや笹間の特産品である栗を使った羊羹やスイートポテトなどを製造・販売するのが有限会社ナガタフーズです。

もともと、笠間市の良質な土壌を生かし「サツマイモ・大根」などの根菜類を育ててきた地元農家。当初は大根を加工した刺身用ツマや業務用おろし大根の製造をメインの事業としていました。しかし、協力的存在の刺身用ツマが食されることなく捨てられてしまうことが多く、「大切に育てた大根をもっと美味しく食べて欲しい」とツマ専用ドレッシング作りをはじめたのをきっかけに「大根百笑」が生まれました。

近年はお土産品として道の駅などに並び、メディアにも取り上げられるなど人気商品となっています。そして、もうひとつの主力商品である「栗・さつまいも」という笹間の特産品を使い製造している羊羹・スイートポテトなどの焼菓子も、大手スーパーを中心に需要を伸ばしています。

こんな人材を求めます！

食べ物に興味があり自然が好きの方を求めています。今後は様々な展開を考えていますが、一つ一つ丁寧に仕事ができ、周りの方と協調性を持って取り組める方、もちろん食べる事が好きな方も大歓迎です。



永田さん

また、商品だけでなく、働く社員も大きな魅力。あえて雑談をする「根心塾」というユニークな社内コミュニケーション向上の場が、社員の成長に結びついていると言います。

今後、日本の人口減少に伴って市場規模や消費の低下が避けられませんが、日々大きく変わる食品業界において、これからも地元の恵みを最大限に生かし、視野を広げ、安心・安全な企業を目指すナガタフーズに注目です。

大きな荷物が崩れないよう梱包をする際、役立つのがストレッチフィルムと呼ばれる製品。テープではなくフィルムの自己粘性でフィルム同士がくっつく仕組みなので、作業効率があり、生産性の向上に繋がっています。他にも野菜や生鮮食品を包装する為のフィルムなど、こうしたフィルム製品を主要な事業とし「良い製品をより安く」「常に先を見据えた事業展開」を念頭に掲げ、製品需要の拡大と顧客の多様なニーズに対応した製品の開発・供給を行っているのが大化工業株式会社です。

主力であるストレッチフィルム事業では、梱包用ストレッチフィルムをはじめとする多様なフィルム製品を生産しており、現在では国内生産数シェア第一位。また、子供用・大人用紙おむつなどに使われる、水は通さず空気のみを通す通気性フィルムを軸とするMPL（MICRO POROUS FILM）事業においては、ハイレベルの衛生管理と工場環境で徹底した品質管理を行っています。それぞれ食品用包装フィルムや衣料品、農業用としての利用にも幅広く取り組み、近年大きく需要を伸ばしている事業の一つとなっています。

これらのフィルム製品は、スーパーなどで誰もが手に取ることが出来るものなので、社員自らが日常的に目にした触れたりすることで、自分たちが作っている製品が社会に

こんな人材を求めます！

「協調性のある人」を求めています。なぜなら周りの人たちと協力し合う中で、発想力・行動力・思いやりを学んでほしいからです。機械化が進んでも「良い製品をつくる＝良い人材」という創業以来の理念のもと、一緒に働きましょう。

取締役工場長 製造部長 改田さん



対して貢献しているのだなど実感すると同時に、仕事へのモチベーションの向上に繋がっています。

また、最新鋭の設備と技術力で、日々試行錯誤を繰り返しながら高品質の製品を作っている、こうした意識を社員一人一人が持っていることは会社の魅力であり財産の一つです。

現在の社員数は大阪にある本社を含め280名。全て正社員として雇用しているという同社。社員同士も仕事に対する意識が高く、一体感も抜群です。また、一人一人の意見を汲み取り、製造工程でのトラブルや課題をそれぞれの現場で解決していく取り組みなどが、風通しの良い社風、働きやすさへと繋がっているのかもしれない。

工業用のみならず、私たちが日常生活で利用する機会も多い製品だからこそ、環境が整い、やりがいを持って同社で働いてみませんか？

製造業（包装フィルム）

大化工業株式会社  
 関東工場

様々なニーズに対応し、  
 高品質の製品を提供する  
 総合フィルムメーカー。

▶▶ Data

所在：茨城県笠間市稲田3-2  
 TEL：0296-74-3811 FAX：0296-74-4176  
 代表者：代表取締役社長 祓川 達哉  
 資本金：8,000万円  
 従業員数：全社280名・市内事業所140名  
 採用窓口：笠間事業所管理課  
 URL：http://www.daika-kogyo.co.jp





**製造業**  
(油脂・製菓・製パン素材、大豆)

不二製油株式会社  
関東工場

食の素材の  
可能性を追求し、  
「おいしさと健康」を  
グローバルに届ける企業

▶▶ Data

所在：茨城県笠間市安居2600-8  
TEL：0299-45-8600 FAX：0299-45-8608  
代表者：社長 大森 達司  
資本金：5億円  
従業員数：全社1,071名・市内工場88名  
採用窓口：業務チーム  
URL：http://www.fujiol.co.jp



**私** たちが普段何気なく食べているチョコレート菓子やケーキなどのスイーツ類には油脂が大きく関わっています。これらに使われる植物油脂や、大豆たん白など食品加工用の素材を開発・製造しているのが不二製油株式会社です。大阪に本社を構え、グループ会社は国内以外にも、アメリカ、ヨーロッパ、東南アジア、中国など世界各地に展開し、連結従業員数は5000人以上に上ります。

大豆やなたねを原料とした天ぷら油やサラダ油などの液体油が主流だった時代に、後発の植物油脂メーカーとして1950年に創業した不二製油は、他社に追いつくことなく新たな原料を模索。ヤシやパームといった南方の植物に着目し、独自性の高い技術で搾油に成功しています。これらは固体の油脂「ファット」として、チョコレート、ホイップクリーム、マーガリン、ショートニング、フィリングといったものの原料になっています。中でもチョコレート用の油脂は、チョコレートに溶けや耐熱性、ブルーム耐性といった機能を向上させる製品として、国内シェアにとどまらず世界中のチョコレート市場で高い評価を受けています。

大豆事業においても、健康志向で世界中でも食される「大豆ミート」の開発にいち早く着手。さらに世界に先駆けて開発した、おからを原料とする「水溶性大豆多糖類」は、酸性

こんな人材を求めます！

みんなと仲良くできる人です。不器用でも構いません。きちんと挨拶ができて、弊社の風土に溶け込めるような人を求めます。誰でも人の役に立てるように、適材適所で仕事に取り組んでもらっています。

工場長  
樋口さん



乳飲料の沈殿防止や、くつつかずにほぐれやすい麺類の実現、寿司飯の劣化防止など、商品価値向上に役立っています。また従来の豆乳にはなかった「豆乳クリーム」や「低脂肪豆乳」などの商品も開発しました。

社員教育で力を入れていることは、まず挨拶が基本ということ。挨拶から会話がはじまり、コミュニケーションが生まれる。それは社員同士が協力して安全に業務を遂行することに繋がります。同時に指差し呼称も徹底し、職場の安全性を高めています。また、生産部門ごとに国内の社員が集まり、会社の方針を確認したり、自分たちの目標を掲げる部門研修を実施。各事業所の従業員と交流することは、働く上でも良い刺激になっているそうです。

「おいしくて健康な食品素材」を提供する。創業当時から半世紀以上にわたって培ってきた惜しまない努力と独自の高い技術で、食を通じて社会に貢献することを目指しています。

**橋**

梁や高層ビルなどの巨大建築物に使われる鋼板の切断・溶断加工を専門に行っている日新シャーリング株式会社。シャーリングとは「切断」の意味で、創業68年になる老舗企業です。1989年から稼働をはじめた茨城工場では、大規模建築物の鉄骨材となる鉄板の製造を中心とした事業を営んできました。スカイツリーや新国立競技場、茨城空港、人気テーマパークの新しいアなど、日本を代表する建築にも同社が関わっています。

建築を取りまとめているゼネコンが鉄鋼工事を鉄工所に発注すると、鉄工所から建物の骨組みとなる鉄板の発注が同社に依頼されてきます。こちらの工場では、鉄板を材料メーカーに発注し、依頼通りのサイズに切断したものを鉄工所に収めています。工場では一日あたり約100トンの材料を切っているそうです。

建築用の鉄板はものによっては1枚で10トンもある巨大なものも。これらを運んで切断できる設備は他社にはあまり見られない同社の大きな武器となっているほか、それだけでなく、個人の頑張りや優れたチームワークで、短い納期でも材料発注から片付け、トラックに積み込むまでのあらゆる段取りをシステムチックではなく人の頭でこなすところも同社の強みだといえます。

そのためには風通しの良い社風を作り出すことを欠かしません。社員

こんな人材を求めます！

元気で身体の丈夫さに自信がある人は基本的に歓迎します。各々に個性はありますので、個人の持ち味を把握した上で適材適所に配置し、能力を発揮できるような会社にしていきます。また、素直な人は仕事の吸収が早いと感じます。

取締役  
渡邊さん



のほぼ全員が参加する宴会の席を2カ月に1回ほどのペースで設けて、ラフなコミュニケーションの場を大事にしています。また、MVP制度を設けて各々に与えられたノルマを達成した社員や、見えない部分での頑張りや認められた社員を表彰するなど、個々のモチベーション向上に繋がっています。

同社では海外実習生の受け入れにも積極的。5年前からベトナム人の実習生数名が入社し、技能実習を受けています。2018年3月にはベトナムに現地法人の立ち上げが決定しており、彼らが日本で学んだ技術は、母国でも存分に発揮できることになりそうです。

建築シャーリング業界で日本一を目指す同社。海外進出が決定した今、現地の販路が開拓されるなど、今後の展開に期待が高まっています。

製造業（鉄鋼厚板加工）

日新シャーリング株式会社  
茨城工場

鉄を通じて社会貢献。  
“日本一 数多くの最高の  
笑顔をもたらす企業”を  
目指す

▶▶ Data

所在：茨城県笠間市安居3042-7  
TEL：0299-45-7601 FAX：0299-45-7605  
代表者：代表取締役社長 茂田 勝昭  
資本金：1,813万円  
従業員数：全社52名・市内工場44名  
採用窓口：人事  
URL：http://www.nissinshearing.co.jp





製造業（医療機器）

ミサワ医科工業株式会社  
友部旭台工場

日本の技術で高品質かつ  
安全な医療機器製造を  
目指していく。

▶▶ Data

所在：茨城県笠間市旭町351  
TEL：0296-77-8888 FAX：0296-77-8901  
代表者：代表取締役 大内 輝彦  
資本金：1億2,100万円  
従業員数：全社190名・市内事業所105名  
採用窓口：人事総務部  
URL：http://www.misawa-medical.co.jp



**注** 射が好きな人はなかなかいないかもしれませんが、ひとつの医療機器として見たとき、そこには日々研究された高い技術が詰まっていることを知っていましたか？

注射器は注射針だけでなく注射筒である「シリンジ」や採血・点滴の際に使用する「カヌラ」と呼ばれるパイプなど様々な部材が組み合わさることでひとつの医療器具となります。この医療器具を国内だけでなく海外へも提供しているのがミサワ医科工業株式会社です。

創業は1964年。当時より「痛くない針」を生産することを目標に、市内に3工場を構え、日々研究を重ね、医療機関や医療を受ける人たちの多様なニーズに合わせた注射針を製造・販売してきました。現在は動物用特殊針の研究・開発や、卵子を取り出す際に使用する針などの研究を進めており、今後更に力を入れる分野にしているそうです。また、創業当時から医療先進国ドイツとの関わりが深く、同社の製品を輸出していたことがきっかけで、世界にミサワブランドが広がり、アジアや南米など約80か国以上に高品質な製品を供給しています。最近では医療機関と直接連携をとりより良い製品をつくるといった動きもあるそうです。

**こんな人材を求めます！**

物事一つ一つに対して自分で考えて行動できる方を求めています。また、周りの意見にも耳を傾ける事ができ、協調性を持って仕事に取り組める方、何事にも基礎を大切に、衛生面においても気を使える方をお待ちします。一緒にこれからの医療を支えていきましょう。

人事総務部  
御澤さん

**私** たちの身の回りのあらゆるところで使われるプラスチック容器。ベスパック株式会社は食品用のバリア容器や・医療用ソフトバッグなどのハイクオリティなパッケージを生産している会社です。

食品を入れるためのパッケージには、食品の品質を保持するためにロングライフ容器（バリア容器）が使われています。この容器が同社自慢の製品。2013年に開設した関東工場では、スーパーや大手コンビニエンスストアなどでみられる総菜やカレー、デザート、乳製品、米飯などのバリア容器をはじめ、コーヒーカップの蓋などをISOクラス8のクリーンルームで生産することを主としてしています。

今から28年前、当時にはなかったクリーンなプラスチック容器に先駆け、徹底した塵埃管理がなされたクリーン環境でプラスチック製品の生産を開始。安心・安全性の高い高品質な製品を全国に送り出してきました。クリーンルーム内にはパッケージエアコンを設置しているため、常にきれいな空気が行き来しており、入室前にはエアシャワーを通ることで、人体や衣服についた塵埃を吹き飛ばし、ハイレベルなクリーン環境を実現しています。最新設備を導入し、自動化することでコストも最小限に。容器生産の工程は、まずシート状のプラスチックを温め、成形機に流して容器を成形し、その後容器の

**こんな人材を求めます！**

工場で作っているものはプラスチック容器ですが、すべて食に関わるものです。年々厳しくなる食の安全に対応するため、ものづくりに興味があって、且つ責任感、向上心がある方、そしてなにより元気で明るい方を歓迎します。

工場長  
根本さん

形に打ち抜くことで実物が完成します。衛生性の高い容器をつくることに強いこだわりを持ち、完成した製品の検査はカメラによる自動検査システムで行い、なるべく人を介さないようにしています。

顧客に求められる品質や安全性、利便性に対し、ベスパックではバリア性や耐熱性、耐寒性など高い包装技術でニーズに応え、省資源で社会環境にも貢献しています。

社員は基本的に地元採用を実施。従業員の大部分がオペレーター業務に取り組んでいます。また、年1回のレクリエーションを実施し、社員間とのコミュニケーションを図る機会を設けています。

現代の少子化という背景もあり、パックにフィルムをしたバリア容器の需要が高まっており、成形機を毎年増設しているとのこと。今後も総合パッケージング・カンパニーとして、信頼性の高いパッケージ製品を生み出していくことでしよう。

製造業（バリア容器）

ベスパック株式会社  
関東工場

完全クリーンルームで  
高い安全性と  
衛生性を実現した  
プラスチック容器の製造。

▶▶ Data

所在：茨城県笠間市福田961-22  
TEL：0296-70-2501 FAX：0296-70-2502  
代表者：代表取締役社長 宮沢 竜央  
資本金：6,500万円  
従業員数：全社290人・市内工場50名  
採用窓口：総務課  
URL：http://www.bespack.co.jp



# 地元がイチバン!

「住むのも働くのも笠間で」と考えているアナタへ  
就職支援や医療福祉が充実した笠間市の情報をお届けします



## ● 笠間市就職面接会

市とハローワーク笠間が主催し、市内で開催する面接会です。大学・短大・専門学校や高校の卒業予定者などを対象にした面接会で、30社程度の企業が参加しています。



## ● 笠間市インターンシップ促進事業

インターンシップを希望する学生と、市内の企業を専用サイトでマッチング。情報収集から申し込みまでを簡素化して効率的なインターンシップを可能にし、多くの企業を知ってもらう機会を提供します。



## ● 茨城県立中央病院

地域がんセンターを併設し、がんの高度専門医療を提供。救急にも対応し、地域に根付いた総合病院です。

笠間市鯉淵 6528  
TEL.0296-77-1121



## ● 筑波大学との連携事業

笠間市立病院では、在宅医療を軸とした生活を支える医療を実現するため、地域医療に常時する医師を養成しています。筑波大学付属病院より専任の指導医を派遣し、医学生・研修医の地域医療教育にあたります。



## ● 地域医療センターかさま

笠間市立病院、健康増進課（保健センター・子育て世代包括支援センター）、地域包括支援センター、病児保育ルームが一緒になった施設として、平成30年4月にオープンしました。保健・地域医療・介護・福祉の連携により、より住みやすく、安心できる暮らしを支えます。

問合せ：笠間市産業経済部商工観光課 TEL.0296-77-1101

問合せ：笠間市立病院 TEL.0296-77-0034

笠間市内での就職希望者をサポートする  
企業面接会やインターンシップ促進事業。

# 支援 医療

地域に根付いた医療が充実。  
住みやすく安心な暮らしをサポートします。

地域の魅力を再発見して  
充実した笠間ライフを満喫しよう。

# 回遊 健康

まずは身体が資本！  
みなさんの健康づくりに役立ちます。



## ● インスタラリー

18歳～25歳の方を対象に、Instagramへの投稿をキーポイント代わりとしたウォークラリーを行います。笠間には素敵なフォトジェニックスポットがたくさん!地元の魅力を再発見+豪華賞金「5万円」をゲットしつつ、インスタで「いいね」もいっぱいもらっちゃおう♪  
※詳細は市公式SNSで  
随時発信します!



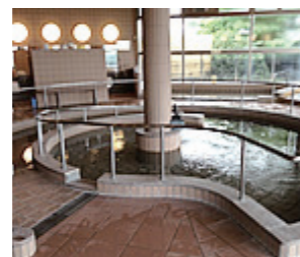
問合せ：笠間市市長公室秘書課 TEL.0296-77-1101



## ● ゆかいふれあいセンター

プールやジム、ヨガなどのスタジオプログラムもある健康増進施設。運動後の汗を流す浴場設備もあります。

笠間市長免路仁古田入会地 1-171  
TEL.0296-78-3796



## ● いこいの家はなさか

露天風呂や薬湯、サウナを楽しめる温浴施設です。ゆったりとお湯につかったあとは、食堂で地元グルメを味わえます。

笠間市橋爪 586-4  
TEL.0296-77-5110



## ● かさまヘルスロード

笠間市内には、いばらきヘルスロードに指定された11のコースがあります。誰もが気軽に安全に歩くことができる魅力いっぱいの楽しいウォーキングコースで、日ごろは気づかない笠間の自然や歴史を感じることができるはず。健康づくりやリフレッシュにおすすめです。

※かさまヘルスロードマップは、笠間市役所本所、各支所、保健センターでもらえます。また、笠間市のホームページでもご覧いただけます。

## ● がん検診

笠間市に住所がある方が対象となります。日程や会場などの詳細は「保健センター年間予定表」をご覧ください。

※保健センター年間予定表は保健センターでもらえます。また、笠間市のホームページでもご覧いただけます。

がん検診	健診名	対象年齢	健診内容	個人負担金	
	肺がん検診	40歳以上	胸部レントゲン	300円 (65歳以上は無料)	
胃がん検診	50歳以上 (該当者)	かくたん検査	700円		
大腸がん検診	40歳以上	胃部X線 (バリウム法)	1,000円		
前立腺がん検診	40歳以上	便潜血検査 (2日法)	400円		
	50歳以上の男性	血液検査 (前立腺特異抗原検査)	500円		
女性の健診	子宮頸がん検診	20歳以上	問診・子宮頸部の細胞診	1,000円	1,600円
	乳がん検診	30～56歳	問診・超音波検査	700円	700円
		40～49歳 (2年に1回)	問診・乳房X線検査 (マンモグラフィ2方向)	1,100円	1,400円
		50歳以上 (2年に1回)	問診・乳房X線検査 (マンモグラフィ1方向)	700円	1,300円
骨粗しょう症検診	20～70歳 (2年に1回)	問診・超音波検査 (足のかかとで測定)	500円		

問合せ：笠間市保健福祉部健康増進課 TEL.0296-77-9145